

案件概要書

2018 年 4 月 24 日

1. 基本情報

- (1) 国名：ガイアナ
- (2) 案件名：課題別研修「カリコム諸国における持続可能な廃棄物管理」
- (3) 参加者：ガイアナ防衛軍の予備軍登録者 1 名を含む計 11 名
- (4) 計画の要約：カリコム諸国が抱える廃棄物分野の諸問題の解決と、必要な地域間の協力の促進を目的とし、沖縄で実施されている持続可能な廃棄物管理の手法や、効果的な廃棄物の適正処理方法に関する講義・実習を行う研修。

2. 計画の背景と必要性

- (1) 本計画を実施する外交的意義：「対ガイアナ共和国 国別援助方針」（2013 年 3 月）にて、ガイアナに対する我が国支援の重点分野（中目標）の一つに、環境分野が含まれており、都市の環境保全を推進する観点から、3R（廃棄物の発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル））推進を含めた廃棄物管理分野への支援を行うこととしている。本研修はその一環であり、ガイアナが環境問題に適切に対応していくための支援として重要である。
- (2) 当該国における環境分野の開発の現状・課題及び本計画の位置付け：我が国は、環境に配慮した持続的社会開発と防災への取り組みを後押しすることで、カリコム加盟諸国が抱える気候変動などに対する脆弱性を克服することを援助の基本方針としている。ガイアナにおいては、急激な経済成長による都市環境の悪化が課題となっている。本件は、ガイアナにおける環境悪化の大きな原因の一つとなっている廃棄物問題に対し、廃棄物管理手法・処理能力向上への支援の一環として実施するもの。

3. 計画概要

- (1) 計画概要：本研修は、人口が少ないため規模の経済が働かないことや、市場が遠方に所在することから輸送コストがかさむなどといった、リサイクル事業が成立しにくいカリコム諸国の諸問題を改善するために、沖縄で実施されている持続可能な廃棄物管理の手法や、効果的な廃棄物の適正処理方法などに関する講義、実習を行うもので、本研修を通じて、参加者の技術力、ファシリテーション能力と課題解決能力を向上させることを目的としている。
- (2) その他特記事項：特になし

以 上